生活クラブ千葉グループ

生活クラブ生活協同組合（通称:生活クラブ虹の街）が母体

10団体で構成される「生活クラブ千葉グループ」は、地域の中でさまざまな活動を展開しています。
グループを構成している団体は、母体である生活クラブ生活協同組合の活動から生まれました。
理念を共有し、志を同じく活動を行っています。

生活クラブ安心システムやユニバーサル就労等の活動も一緒に取り組んでいます。



- ワーカーズコレクティブ 千葉県連合会（NPO法人）
- コミュニティケア 街ねっと（認定NPO法人）
- 地球市民交流基金 EARTHIAN（NPO法人）
- ちば市民活動・市民事業 サポートクラブ（認定NPO法人）
- 生活クラブ虹の街
- 生活クラブ風の村
- せっけんの街（NPO法人）
- C's コミュニティ（NPO法人）
- ユニバーサル就労 ネットワークちば（NPO法人）
- はぐくみの杜を支える会（NPO法人）

社会福祉法人生活クラブ

風の村

法人案内

Be yourself





生活クラブ 風の村

社会福祉法人生活クラブ
（通称：生活クラブ風の村）

設立　1998年
理事長　三好 規
事業本部　〒285-0011 千葉県佐倉市山崎529-1

詳しい情報・事業所の検索はこちら

生活クラブ風の村 検索

https://kazenomura.jp

お電話でのお問い合わせ
043-312-0833（代表）

FAXでのお問い合わせ
043-312-0208











今日はどうする?
明日はなにしよう?

赤ちゃん、お母さん、お父さん、
おばあちゃん、おじいちゃん、
個性いっぱいの彼女や世話好きの彼、

ここでは、たくさんの人が暮らしています。



















生活クラブ風の村が
つくる場所

「自分が住み続けたいと
思えるコミュニティ」をつくる

支援や応援が必要な方のサポートを行っております。
誰もがその人らしく地域で暮らしていけることを目指し、
赤ちゃんやこども、障がい児者、お年寄りを対象とする
幅広い事業を展開しています。

高齢者支援

ご自宅にうかがう訪問介護、日中に通っていただくデイサービス、施設に入居での介護サービス等で、生活をサポートします。

子育て支援

こどもたち一人ひとりに寄り添った保育をしています。地域の子育て支援拠点としての役割も果たしています。

障がい児者支援

障がいのある方が、地域で自分らしく生活することができるよう、それぞれの年齢や目的に合わせてサポートします。

相談支援

福祉の相談窓口として、複数の問題を抱えている方、どこに相談したらよいのかお悩みのある方の相談にお応えしています。



生活クラブ
風の村の歴史

History

生活クラブ生活協同組合が1998年、特別養護老人ホームを運営するため「社会福祉法人たすけあい倶楽部」を設立。2000年には、全室個室ユニットケアの特別養護老人ホーム「風の村」(現 生活クラブ風の村特養ホーム八街)を開設しました。



高齢者介護から出発しましたが、どろんこで遊べる保育園が欲しい、重度の障がいがあるこどもが安心して過ごせる通所施設が欲しい、親と一緒に暮らせないこどもたちが元気に暮らせる家が欲しい、そんな想いを一つひとつ実現していき、赤ちゃんやこども、障がい児者、お年寄りを対象とした幅広い事業を展開する法人になりました。現在では、千葉県内屈指の規模に成長しています。



Our Service

高齢者支援

本人やご家族、一人ひとりと向き合い、
今必要なサービスを提供いたします。





入居施設

特別養護老人ホーム
サービス付き高齢者向け住宅
グループホーム
有料老人ホーム

自然に囲まれ
心地よい風が吹く



我が家に暮らしながら

入居だけでなく、体調や都合に合わせて
「通い」「泊まり」「訪問」を組み合わせられる



人との交流で笑顔が生まれる

食事や入浴、やりたいことをサポート
新しいことにチャレンジすると、明日もたのしくなる

思い出の家具を部屋に



居宅サービス

ケアプランの作成
訪問介護
訪問看護
デイサービス
ショートステイ
福祉用具サービス



何を利用すればいいの？
本当に必要がある?という不安にも
一人ひとりの状況と希望を伺い
より良い解決策を見つけ出す



ちょっとしたできないをサポート

薬の飲み忘れ・食事の準備・お掃除
日々の生活を少しだけ自宅でサポート

Our Service

子育て支援

こどもの「やりたい!」を尊重し
個性をのばす環境をつくります。



とにかく笑う
とにかくしゃべる

たくさん笑い、たくさん話すことで
心があたたまっていく

過ごすを支援

保育園　学童保育



クラス名を決めるところから1年が始まる

こどもたちが主人公
もり・ひろば・たんけんぐみ…!
クラスの名前だって
自分たちで決める



美味しい匂いに包まれて

こどもたちが口にするものは
全てまるみえの調理場で作られる
今日のご飯は何かな?と大盛り上がり



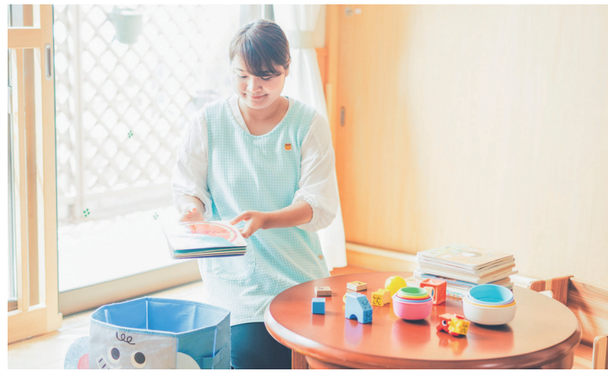
自然をからだ全部で味わって

どろんこの山だって、
水遊びだって、
裸足で遊んで全身で感じて



暮らすを支援

乳児院　児童養護施設
自立援助ホーム　退所児童等アフターケア
特別養子縁組あっせん事業



当たり前の暮らしを1日、1日積み重ねる

お腹すいた!ご飯できたよ!
そんな声が聞こえる
家庭的な生活を当たり前に



こどもの笑顔が一番大事

乳児院で過ごせる時間は限られる
赤ちゃんの笑顔のため乳児院と
児童養護施設を同じ敷地内に

Our Service

障がい児者支援

一人ひとりのペースに合わせて
小さな変化に気づくサポートをいたします。

重症心身障がい児者支援　放課後等デイサービス　訪問介護　訪問看護
生活介護　グループホーム　就労支援　相談支援



気持ちを読み取ったり感じたり

一人ひとりのペースや希望に沿った活動
それは小さな変化に気づくための大事なポイント

ちょっとずつ進みながら はたらく楽しさを

やりがいを感じられる工夫や
面談をしっかり行い
精神面からもサポート





自分らしく のびのびと

学校や家よりおしゃべりになったり
よく笑うようになったり
この場所が自分の居場所になっていく

Our Service

相談支援

悩みの数だけ、解決策はさまざま
その方にとってより良い道を一緒に見つけます。

福祉の総合相談　地域包括支援センター
生活困窮者自立支援　居住支援

気軽に相談できる場所

悩みの状況は人それぞれ
さまざまな相談窓口をつくり、
相談しやすい環境に





正解がないから とことん一緒に

共に考え、1対1の会話の中で
悩みの根本を探る
それが安心できる暮らしへの第一歩に

第三者だから話しやすい家庭の悩み事、
経済的な心配、手続等、気軽に相談できる場所を



風の村の生活

今日も、明日も、自分らしく過ごす

一緒に考え、歩んで行く

一人ひとりの抱える問題が違うので
その人の生活をイメージしながら
サポートしていきます。



家での生活に安心を

日常生活で介助が必要なときや
急なアクシデントがあったとき、
いつでも駆けつけます。



自然の中で触れて、感じて

保育園では、自然やアート、
いろんなものに直接触れて、感じて、
感性を磨いていきます。







お腹が空いたらご飯の時間

ご飯の時間は絶対12時!
そんな常識は吹き飛ばし、
できるだけみんなの気持ちを
大切にしています。







今日、何ができる?

高齢者施設では
「桜がみたい!」「寿司が食べたい!」
ご利用者の「やりたい!」に対し、
家族のように向き合います。



大切な家具と

施設に入居する時は
「たんす」や「仏壇」など
自分の慣れ親しんだ家具を持ち込めて、
想い出と一緒に暮らせます。







風の村の理念 Philosophy

生活クラブ風の村では、
誰もがその人らしく地域で
暮らすことができるよう
さまざまな取り組みを
行っています。

理念01

私たちは、一人ひとりの個性と尊厳を尊重し、基本を大切にした質の高い支援を目指します。

理念02

私たちは、地域のみなさんと共に、誰もがありのままにその人らしく地域で暮らすことができるようなコミュニティづくりに貢献します。

理念03

私たちは、情報公開、説明責任を大切にするとともに、希望と働きがいがもてる職場を、自らが参加してつくります。

取り組み01 生活クラブ安心システム

生活クラブ安心システムは、地域住民の皆さん、他の団体と連携して、
地域住民全体の安心安全を可能な限り支えるためのシステムです。



本人の最終的な意思が優先されることを前提に、自宅や入居施設で
最後まで過ごしたいという利用者の希望を最大限かなえ、最後まで
過ごしたいという気持ちを持っていただけるようなケアをめざします。

取り組み02 生活クラブ10の基本ケアへの取り組み

高齢者ケアにおいて、質の高い支援を行うために10の取り組みを行っています。


換気を行う


床に足をつけて
正しい座位をとる


できるだけ
トイレで用を足す


あたたかい
食事をする


できるだけ普通の
お風呂に入る


質の高い
認知症ケアを行う


お出かけを楽しむ


やりたいことを見つけ
実現できる手助けをする


本人・家族が参加して
ケアプラン作りをする


ターミナルケアをする

取り組み03 ユニバーサル就労

「はたらきたいのにはたらきづらい」すべての人を応援するために

誰にとってもはたらきやすく、はたらきがいのある職場環境を目指していく取り組みです。
障がいや病気がある等、さまざまな理由ではたらきたいのにはたらきづらいすべての人が、
はたらきやすい仕組みをつくります。

対象者

はたらきづらさを抱えたすべての人

はたらきづらさの理由は障がいの有無だけではありません。
一人ひとりのはたらきづらさに寄り添い、
はたらく支援を行います。

- 仕事のブランクが長く、一般就労にいきなり就くのが不安だ…
- 病気があり、なかなか採用されない…
- 家庭の事情があり、思ったように働けない…
- 就職活動がうまくいかず困っている…

生活クラブ風の村での ユニバーサル就労の取り組み

誰もがはたらきやすい職場を目指して、
ユニバーサル就労のシステムづくりに取り組んできました。


01
一人ひとりの状況に
応じて段階的に
はたらける仕組みづくり


02
気軽に相談できる
ユニバーサル就労
推進課の設置


03
はたらきがいを
感じられる
職場の提供

POINT 特定非営利活動法人ユニバーサル就労ネットワークちば（UWN）と連携し、支援を行っております。

ユニバーサル就労の総合受付を担い、ユニバーサル就労ではたらくことを希望する人とユニバーサル就労をすすめる企業・団体、生活クラブ風の村とのコーディネートも行っております。
生活クラブ風の村はUWNの会員団体として、他のユニバーサル就労をすすめる企業・団体と相互に連携しながら、ユニバーサル就労を推進しています。

UWN ユニバーサル就労ネットワークちば

ユニバーサル就労についてもっと詳しい情報がご覧いただけます。 https://uwnchiba.net/